



平成31年3月25日

各 位

会 社 名 鴻池運輸株式会社
代 表 者 名 代表取締役兼社長執行役員 鴻池 忠彦
(コード番号:9025 東証第一部)
問 合 せ 先 常務執行役員
経営企画本部本部長 佐藤 隆夫
TEL 03-3575-5753

「インド国での鉄道事業を強化『自動車鉄道輸送事業に参入、運行開始へ』」に関するお知らせ

当社は、2017年からインド国内で展開している鉄道コンテナ輸送事業(CTO)に加えて、このほどインド国内で生産される自動車の鉄道輸送事業(AFTO)にも参入、自社専用の自動車輸送車両を1編成投入し、デリー・バンガロール間の路線で運行を近日中に開始する予定です。

つきましては、本日添付のニュースリリースを行いましたので、お知らせいたします。

以 上

KONOIKE グループがインド国での鉄道事業を強化

自動車鉄道輸送事業(AFTO^{※1})に参入、運行開始へ

自社専用車両 1 編成から開始、CTO^{※2}も専用車両 3 編成目を投入

2019 年 3 月 25 日
鴻池運輸株式会社

鴻池運輸株式会社(本社：大阪府中央区、代表取締役兼社長執行役員 鴻池 忠彦、以下鴻池運輸)は、2017 年からインド国内で展開している^{※3}鉄道コンテナ輸送事業 (CTO) に加えて、このほどインド国内で生産される自動車の鉄道輸送事業 (AFTO) にも参入、自社専用の自動車輸送車両を 1 編成投入し、デリー・バンガロール間の路線で運行を近日中に開始する予定です。

※ 1 : Automobile Freight Train Operator ※ 2 : Container Train Operator

※ 3 : 当社 Web サイト <https://www.konoike.net/lineup/india-railway.html>

本事業は、鴻池運輸が 2016 年 10 月に Associated Container Terminals Limited (以下「ACTL」、本社：インド・ニューデリー、代表者 Rajesh Rajan Joshi)と合併設立した、鉄道コンテナ輸送事業 (CTO)会社「Joshi Konoike Transport & Infrastructure Pvt. Ltd.」(以下「JKTI」、所在地：インド・ニューデリー)が、生産販売を拡大するインド国内の大手自動車メーカーからの要請に応えるものとして、4 月からまずは 27 両を連結した 1 編成 (小型車約 300 台前後の完成車を搭載可能) の自社専用車両でサービスを開始します。

すでに 4 編成分の発注は完了しており、残る 3 編成が納入されれば輸送可能台数は約 4 倍に拡大する見込みです。さらに、今後 2 年間で 9 編成にまで拡大し、その後も積極的に追加車両を投入する計画ですが、現在、インドでは 2020 年に予定されている日印国家プロジェクトによる DFC (Dedicated Freight Corridor/貨物専用鉄道) の開通を前に、各貨物車両メーカーは生産能力を大きく上回る受注を抱えており、納車に大きな遅れが出始めるなどの課題も生まれています。

さらに JKTI では、CTO 事業においても 3 編成目となる自社専用車両をこのほど投入、4 編成目も発注済みであり、今後もさらに能力を増強していく予定です。

KONOIKE グループは、本年 4 月 1 日付でインド統括本部を設置、インドにおける鉄道輸送事業やメディカル事業を成長事業の一部と位置づけ、積極的に市場開拓を進めてまいります。



新たに稼働開始した AFTO 専用車両



鴻池運輸と ACTL の幹部

(報道関係者様お問い合わせ先) 鴻池運輸(株)広報室 岩切、古屋、竺原 tel:03-3575-5753

【ご参考】 ※使用為替レート 1 INR=1.59 円 (平成 31 年 3 月 11 日現在)

■ JKTI の概要

JKTI は、主に ACTL ICD (インランド・コンテナ・デポ) を拠点に以下の「ワンストップサービス」を提供しています。

1. 国際複合一貫輸送サービス (海上コンテナ輸送+鉄道コンテナ輸送)
2. ACTL ICD ではコンテナ受け渡しの他に下記付帯サービスをご提供
 - ① 輸出入通関 ② コンテナのバンニング・デバンニング ③ 保管(特に輸入保税貨物の保管)
 - ④ 定温コンテナの取り扱い ⑤ 混載貨物の集荷およびコンテナ化

商号	Joshi Konoike Transport & Infrastructure Pvt. Ltd.		
代表者	Hitendra Joshi (Managing Director)	設立	2016年10月7日
本社所在地	M-26, Main Market, Greater Kailash - II, New Delhi - 110048, India		
資本金	230,000千INR(約3億66百万円※)	決算期	3月31日
出資比率	当社 51% Associated Container Terminals Limited 49%		
事業内容	鉄道コンテナ輸送事業 (CTO)、自動車鉄道輸送事業 (AFTO)		

■ ACTL の概要

商号	Associated Container Terminals Limited		
代表者	Rajesh Rajan Joshi	設立	1992年10月22日
本社所在地	M-26, Main Market, Greater Kailash - II, New Delhi - 110048, India 《ICD (インランド・コンテナ・デポ) 》 ICD, Sector - 59, Faridabad, Haryana - 121004, India		
資本金	120,316千INR(約1億91百万円※)	決算期	3月31日
事業内容	ICD(インランド・コンテナ・デポ)運営		

■ 鴻池運輸株式会社の概要

KONOIKE グループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証 1 部	代表者	代表取締役兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪府中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880 (明治 13) 年 5 月	会社設立	1945 (昭和20) 年5月30日
資本金	1,710百万円 (2018年3月31日現在)	従業員数	約24,000名 (連結) ※2018年3月31日現在、臨時雇用者数を含む
売上高	276,761百万円 (連結、18年3月期)	営業利益	11,067百万円 (連結、18年3月期)
事業内容	生産工程サービス、一般物流サービス、国際物流サービス、医療関連サービス、ファッション&アパレルサービス、空港関連サービス、定温物流サービス、環境関連サービス、エンジニアリングサービス、エコエネルギーサービス		

以 上